

【資料1】 海部地区 里の人づくり事業推進委員会 名簿

(敬称略)

	推進委員会	氏名	住所	現役職名
1	委員長	葉賀 輝行	品田	活性化協議会長
2	副委員長	橋本 昌明	芦原	協議会副会長・地域振興部長
3	副委員長	吉田 征四郎	友重	協議会副会長・海部地区公民館長
4	常任委員	小国 幸太郎	油池	海部地区区長会長
5	常任委員	仲原 毅	海士	海部地区老人会代表
6	常任委員	松田 玲子	友重	民生児童委員常務
7	常任委員	佐々木 博幸	海士	海部小学校PTA会長
8	常任委員	辻 正則	海士	協議会員
9	常任委員	岡田 啓介	谷	地域安全部長
10	常任委員	吉谷 夏海	島	地域福祉・教育部長
11	常任委員	葉賀 勇樹	品田	地域環境部長
12	推進委員	安達 学	橋爪	橋爪集落 代表
13	推進委員	西住 良一	海士	海士集落 代表
14	推進委員	(小国幸太郎)	油池	油池集落 代表
15	推進委員	西下 誠生	西橋爪	西橋爪集落 代表
16	推進委員	麻角 佳正	坂井	坂井集落 代表
17	推進委員	平井 直規	友重	友重集落 代表
18	推進委員	牧野 和之	品田	品田集落 代表
19	推進委員	田中 誠	新谷	新谷集落 代表
20	推進委員	中島 正敏	谷	谷集落 代表
21	推進委員	(橋本 昌明)	芦原	芦原集落 代表
22	推進委員	田中 康文	島	島集落 代表
23	庶務	古橋 伸一	新谷	協議会員
24	庶務・会計	友松 尚文	友重	協議会事務局
25	アドバイザー	吉谷 健也	島	久美浜市民局

【資料 2】 海部里力再生計画策定審議経過

平成 25 年

- 7月11日 臨時総会
里の人づくり事業の取り組みについて
- 7月23日 海部地区里の人づくり事業 推進委員会
具体的な検討課題について
- 7月31日 海部地区里の人づくり事業 常任委員会
規約・細則の確認及び具体的な検討課題について
- 8月10日 海部地区里の人づくり事業 常任委員会
計画書作成構成について
- 8月29日 海部地区里の人づくり事業 常任委員会
- 9月 1日 整備計画策定会議
具体的な整備計画の検討
- 9月18日 海部地区里の人づくり事業 推進委員会
各集落ごとの計画策定について

平成 26 年

- 1月23日 海部地区里の人づくり事業 常任委員会
各集落ごとの計画策定及び再生計画について
- 1月30日 計画策定会議
各集落計画の整理について
- 3月14日 海部地区里の人づくり事業 推進委員会
里力再生計画（案）について
- 3月26日 海部地区里の人づくり事業 常任委員会
里力再生計画書 最終確認

【資料3】 このアンケートは世帯主のかたが記入してください。

「海部地区（あまべの里）まちづくり計画」策定のためのアンケート

海部地区活性化協議会では、10年後の海部地区のあるべき将来像を想定し、具体的にどんな事に取り組んだらよいのかを明らかにするために「海部地区（あまべの里）まちづくり計画」の策定に取り組んでいます。

このアンケートは、①10年後の海部地区のあるべき将来像、②海部地区の魅力・自慢できること、③日常生活での不安や困っていること。④海部地区として今後取り組むべきことを明らかにしようとするものです。

つきましては、下記の質問項目に記入していただき、率直なご意見をお聞かせいただきますようお願いいたします。

アンケート調査は、無記名とし、計画づくり以外には使用しませんので、ご協力をよろしく願います。

平成24年11月

I 基本的な質問事項について

1 あなたの集落はどこですか？

回答欄 []

2 あなたの年齢はいくつですか？

<該当箇所に○をつけてください。>

①20歳以下	②20代	③30代	④40代	⑤50代	⑥60代	⑦70代	⑧80歳以上
--------	------	------	------	------	------	------	--------

3 あなたの性別はどちらですか？

<該当箇所に○をつけてください。>

① 男性	② 女性
------	------

4 あなたは結婚されていますか？

<該当箇所に○をつけてください。>

① 結婚している	② 結婚していない
----------	-----------

5 あなたの職業は何ですか？

<該当箇所に○をつけてください。>

① 主として農業	② 自営(商業・工業・サービス業等)	③ 会社員
④ アルバイト・パート	⑤ 家事専業	⑥ 学生(中学生・高校生)
⑦ 無職	⑧ その他(具体的に)	

II ご家族についてお尋ねします

6 あなたの家族構成はどうか？

<該当箇所に○をつけてください。>

① ひとり暮らし	② 夫婦だけの世帯	③ 子と同居
④ 親と同居	⑤ 親と子と同居（3世代）	⑥ その他（ ）

7 あなたの世帯に後継者はいますか？

<該当箇所に○をつけてください。>

① 後継者と同居している	② 同居はしていないが、将来帰ってくる
③ 後継者はいない	④ その他（ ）

8 あなたの世帯で耕作している農地はありますか？ある場合は面積も記入してください。

① 農地がある → 水田 a / 畑 a
② 農地がない

9 耕作農地があるかた→、将来どうしますか？

<該当箇所に○をつけてください。>

① 自分で耕作しており、将来も耕作する	② 自分で耕作しているが、作ってほしい
③ 農地はあるが、すでに作ってもらっている	④ 農業を拡大していきたい

10 あなたの集落では、区役員の選出に苦慮していますか？<該当箇所に○をつけてください。>

① 苦慮している	② どちらかといえば苦慮している	③ どちらかといえば苦慮していない
④ 苦慮していない	⑤ その他（ ）	

10-2 区役員の選出に苦慮されているとお答のかたにお聞きします。

今後、集落の運営をどうしたら良いとお考えですか。自由に記入してください

回答欄 :
.....
:

III あなたの日常生活についてお尋ねします

11 集落内の住み心地は、どうか？

<該当箇所に○をつけてください。>

① 住みやすい	② どちらかと言えば住みやすい
③ どちらかと言えば住みにくい	④ 住みにくい

12 「住みやすい」「どちらかと言えば住みやすい」と答えたかたに

→その理由は何ですか？

<下記の枠内に「住みやすい」理由をお書きください。>

13 「住みにくい」「どちらかといえば住みにくい」と答えたかたに

→その理由は何ですか？

<下記の枠内に「住みにくい」理由をお書きください。>

14 日常生活で、不安なことや困っている事を具体的に記入してください。

<ご自由にお書きください。>

回答欄

.....

.....

.....

15 今後も、海部地区に住み続けようと思えますか？

<該当箇所に○をつけてください。>

① 思う	② どちらかといえば思う	③ どちらかといえば思わない
④ 思わない	⑤ その他 ()	

IV 海部地区の良さ(自慢できること)についてお尋ねします。

16 海部地区の良さ(自慢できること)を思ったまま見つけてください。

<何点でも、ご自由にお書きください。>

回答欄

.....

.....

.....

17 海部地区の祭りや行事について

<ご自由にお書きください。>

- ・楽しみにしている祭りや行事があれば記入してください。→ []
- ・海部地区でやってみたいイベントがあれば記入してください。
→ []

V 海部地区のまちづくりについてお尋ねします

18 海部地区を将来どんな地域にしたいですか？

<上位1つに○をつけてください。>

A 生活・暮らしに関すること	① 災害や事故のない安心・安全の確保された地域
	② 高齢者や障害者など全ての人が安心して暮らせる地域
	③ 国道・府道や区内道が整備された地域
	④ 学校などが整備され子育てがしやすい地域
	⑤ 健康づくり対策が充実した地域
	⑥ その他(具体的に)

<上位1つに○をつけてください。>

B 産業に関 すること	① 工業団地を中心にした地域づくり
	② 農業を中心にした地域づくり
	③ 観光地を目指した地域づくり
	④ その他（具体的に)

<上位1つに○をつけてください。>

C まちづく り運動に ついて	① 花いっぱい運動など地域の美化に取り組む
	② ごみの減量やリサイクルなど環境問題に取り組む
	③ スポーツ振興など健康づくりに取り組む
	④ サークル活動や文化活動に取り組む
	⑤ 地域の歴史や文化の保存や学習に取り組む
	⑥ その他（具体的に)

19 海部地区の農業振興のためには何が重要と思われますか？

<2つまで○をつけてください。>

① 農業後継者の育成	② 営農組織の確立	③ 有害鳥獣の対策
④ 地産地消・加工販売	⑤ 耕作放棄地の解消対策	⑥ リーダーの育成
⑦ その他（具体的に)		

20 海部小学校の跡地をどう利用したら良いですか？ <該当箇所○をつけてください。>

① 高齢者や障害者が利用する施設	② 郷土資料館など文化的な施設
③ スポーツができる健康づくり施設	④ 子供のために子育てに利用する施設
⑤ その他(具体的に)	

VI その他、海部地区のまちづくりに関するご意見をお聞かせください。

.....

.....

.....

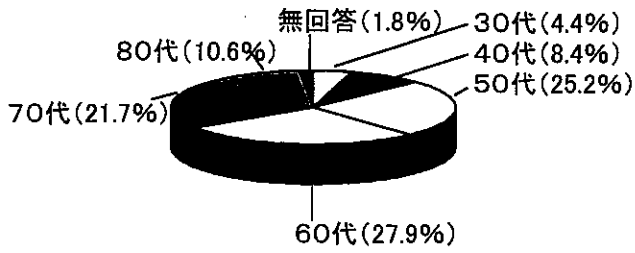
.....

ご協力ありがとうございました。12月15日までに区長さんへ提出してください。

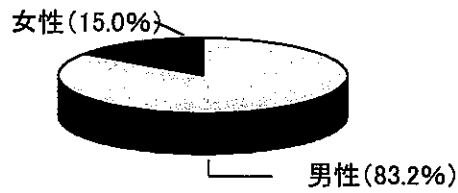
【資料4】

○ 基本的事項

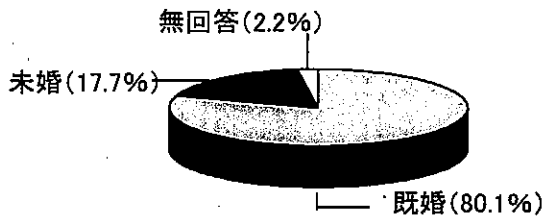
☆ 世帯主の年代



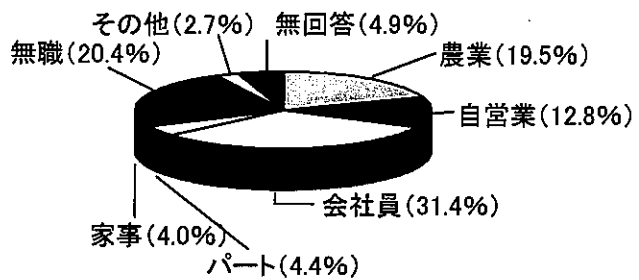
☆ 世帯主の性別



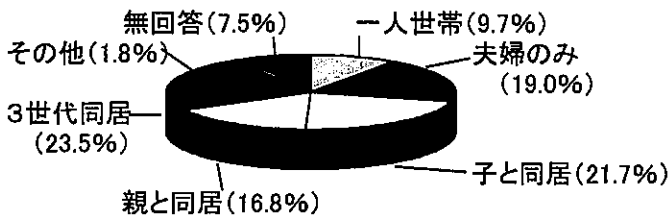
☆ 世帯主の婚姻状況



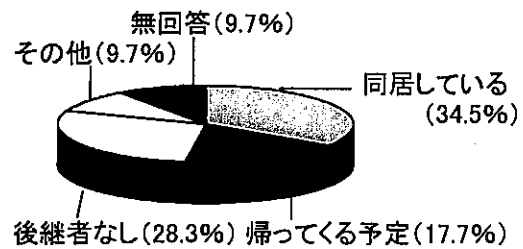
☆ 世帯主の職業



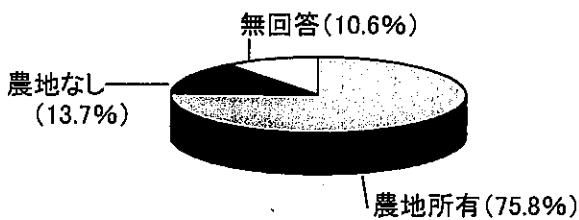
☆ 世帯の家族構成



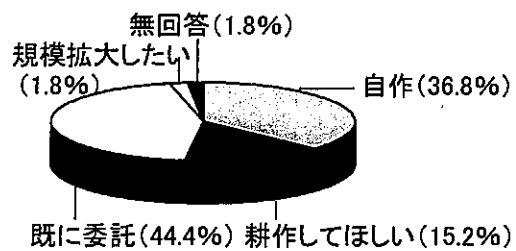
☆ 世帯の後継者



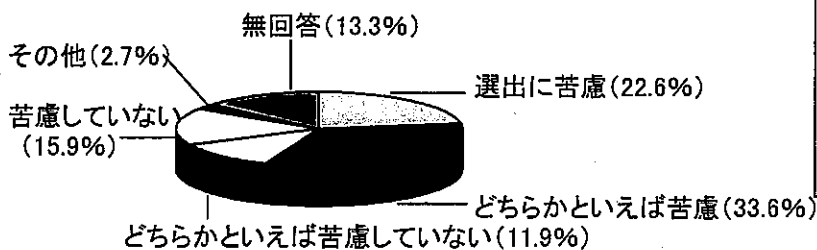
☆ 世帯の農地



☆ 農地の耕作状況



☆ 区役員の選出状況

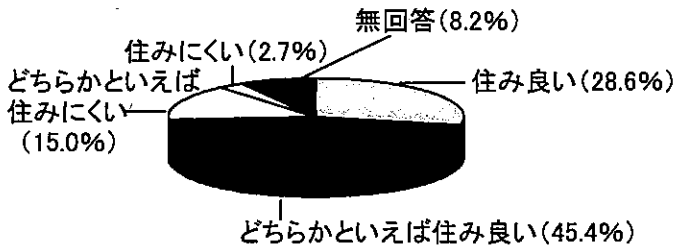


10-2の意見

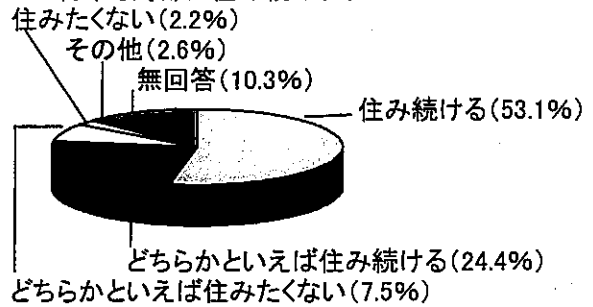
別紙その他意見のとおり

○ 日常生活について

☆ 集落の住み心地はどうですか



☆ 将来も海部に住み続けますか



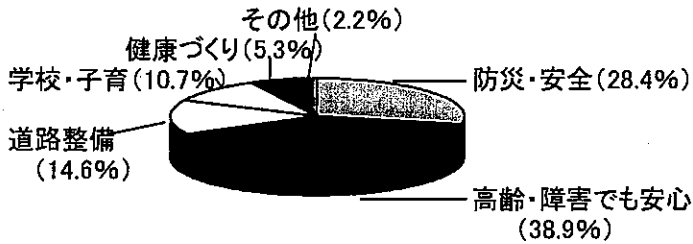
12・13・14の意見

別紙その他意見のとおり

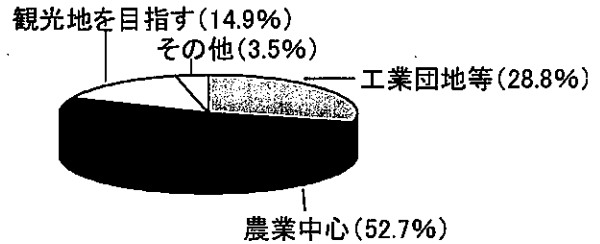
○ 海部地区のまちづくりについて

☆ 海部地区を将来どんな地域にしたいですか

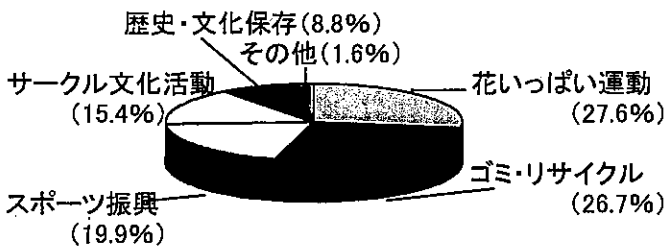
A 生活・暮らしに関すること



B 産業に関すること



C まちづくり運動について

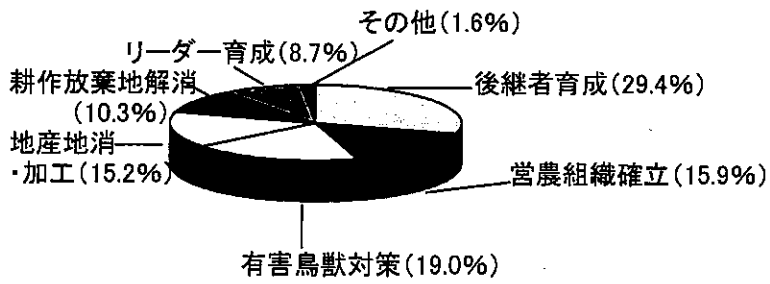


16・17の海部の良さの意見

18の意見

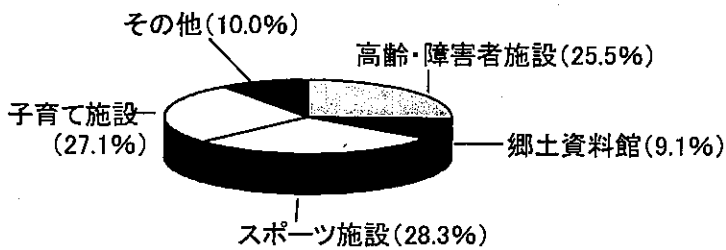
別紙その他意見のとおり

○ 海部地区の農業振興に何が重要ですか



別紙その他意見のとおり

○ 海部小学校の跡地利用について



別紙その他意見のとおり

「海部地区（あまべの里）まちづくり計画」策定のためのアンケート結果

ご意見

10-2 今後、集落の運営をどうしたら良いとお考えですか。自由に記入してください。

(橋爪)

「運営の簡潔化」 「隣組数の整理」 「役員数の削減」 (2)
「行事の精査」 「女性役員の登用」

(海土)

「海部地区での役員選出」 (3) 「昔の事はあまりいわない」
「隣組の再編成や役員の減員」 (3) 「区民全員での取り組み」 (2)
「集落の合併」 (2) 「若い人に帰ってきてほしい」
「公平な選挙」 「若者世帯の増加」 (2)

(油池)

「現状の継続」 「限られた人ばかりでなく、多くの人に役員を。」

(坂井)

「人口確保・区の合併」 (2) 「人材不足」 (2) 「女性にも広げる」

(友重)

「運営の簡素化。作業の外注。」 (2)
「選出対象者の拡大（女性・高齢者等）」 (4)
「出来る者が話し合いで選出し分担する」 「若者がいない。」

(品田)

「若者の活用を」 「海部地区を一本化（役員選出等）」 (4)

(新谷)

「区の合併」

(谷)

「役員の順番制」 「区に協力を」 「定住できるような町づくり」
「区民の高齢化」

(芦原)

「隣部落との合併」 「区長を若者で実施してほしい」
「人がいない。」 「事業の精選。自己責任の強化。」

(島)

「若い世代で役がまわってくると仕事に支障があるので、引退した世代が受ける方が」
「集落を合併して役員を減らす」 「役員数を減らし小さな組織にする」

12 「住みやすい」理由は何ですか？

(橋爪)

- 「生まれ育った場所だから」 「公共の建物が近い」 (2)
「四季に恵まれている。比較的 naturally 恵まれている。」 (2)
「交通の便が良い。スーパーが近い。」 (5)
「近所付き合い。まとまりがいい。」 (7) 「水や米がおいしい。」
「住みなれたところだから。地域の人との繋がり。」 (4)

(海士)

- 「住みなれているから」 (9) 「周囲が静か」 (10)
「場所的に便利で人も多い」 (5) 「近隣住民の動向がわかり、親切」 (4)
「環境が良く、学校病院買物など近い」 (2) 「困った時の助け合い」
「大きな災害がない」 (2) 「隣近所の協力体制が出来ている」 (8)
「人間関係がよい。」 (3) 「自然が豊かで食べ物がおいしい」 (2)
「挨拶がしやすい。」

(油池)

- 「昔から住んでいる」 (4) 「皆様が協力的」 「トラブルがない」 (2)
「静かで四季観がある」 (2)

(坂井)

- 「村の和が保たれている。」 「近所付き合いがいい」 (2)
「病院が近く主幹道路が近い」 「自然が豊かで、住み慣れた所」 (7)
「他部落に行けないから住むしかない」 「老人世帯でも思いやりがある」
「愛着がある」 「スーパーが近いから買物に便利」
「災害が少ない。」

(友重)

- 「人間関係が良い」 (3) 「場所的に日常の買物ができる」 (4)
「長年住んでいるから」 (10) 「自然豊かで、静か」 (4)
「地域が安定している」 「職場が通勤しやすい」
「助け合いができています」 (6) 「久美浜の中心」 (2)

(品田)

- 「近所の付き合いが良好」 (4) 「組織があつて農業がしやすい」 (3)
「共同・助け合い意識が高い」 「この地で育ったから」 (67)
「のどかな田園風景が良い」 (3) 「災害が少ない」 (2)

(新谷)

- 「生まれ育った場所だから」 (2) 「気持ちにゆとりが出来る環境」
「連帯感がある。」 「周りの人々が優しく人情にあつい」 (5)
「自然が良い。海山の食べ物が美味しい。気持ちにゆとりが出来る環境」
「環境がよい。人間性」 (2)

(谷)

- 「育った土地だから」 「近所関係がよく温かい」 (2)
「自然・食べ物・交通の便も良い」 (5)
「行事に進んで参加し助け合い、思いやりがある」
「国道に面していて隣人の干渉が少ない」 (2) 「友達がいる」
「人が良い」 「近所付き合いが良好」 (3)

(芦原)

- 「協力的」 (2) 「生まれ育ったところ」 (4)
「区や自然環境」 (4) 「適当に距離が離れている」
「スーパーが近い。小学校が適度な距離」 「近隣の関係が良好」 (6)

(島)

- 「家族が元気。農業で生活できる」 「隣近所と仲がいい」 (4)
「生まれ育った場所」 (6) 「買物等不便しない」 (3)
「整備され働きやく平坦地である」 「学校が近い。」 (2)

13 「住みにくい」理由は何ですか？

(橋爪)

- 「行事が時代に会っていない。50～60代の区民に理解がない。高齢化で負担が大きい。」
「高齢集落になり集会・労働ができない。後継ぎが少なく若い世帯に負担をかける。」
「働く場所がない。交通網の悪さ」
「世帯の減少。少子高齢化。若者と高齢者との話し合いの機会がない。」

(海士)

- 「部役員が多い。」 (2) 「働くところがない。」 (2)
「まとまりのなさ」 「共同作業が多い。役員がすぐ回ってくる。」
「近所との会話が少ないので何を思っているのかわからない。」 (2)
「自家用車が必要。公共交通の便が悪い。峠があり冬季の外出が不安。」 (5)
「日照時間が少ない。積雪」 「集落の人間関係」
「隣近所の集まる機会が少ない。公民館などでサークル活動」
「大きなスーパーが近くにない」

(油池)

- 「戸数・人口が少ない・少子高齢化」 (2)
「買物が遠い」 「自然災害を受けやすい」

(坂井)

- 「冬の寒さ・雪・高齢化・学校統合・有害鳥獣・職場がない」
「車が必須、文化に接する機会がない、選択の自由が少ない」 (2)
「空き家が増える、老人ばかり、合併して周辺部の衰退」
「子供が遊べる広場がない・食品以外の買物が不便」

(友重)

「集落作業の煩わしさ・行事・日役の為に仕事を休めない」 (2)
「世間がせまい」 「行事実施が困難。鳥獣被害」 (2)
「思いやりがない」 (3) 「空き家が増える」
「人口減少・高齢化・少子化・楽しいことが少なく活気がない。」
「豊岡・峰山へは少し遠い。」 「子供が遊ぶ場所がない。何もない。」
「若い人が少なく役員が早く回ってくる。」

(品田)

「日役が多い」 (2) 「賦課金が高い」 「仕事場がない」

(新谷)

「人が少ないので、行事・役員の選出が難しい。鳥獣被害。区の財源確保」
「部落での交流があまりないので寂しい。」
「商店が少ない。交通の便が悪い。」 (2)

(谷)

「住人が少ない。」 (3) 「区民が他力本願」
「人の繋がりが少なくなっている。」 「交通機関が不便。」 (2)
「人に干渉されやすい。」 「世間がせまい。」

(芦原)

「高齢化になり区役が早く来る。」 「働ける職場がない。」
「地域のしがらみが強い。区費が高い。」
「村の行事が多い。インターネットの光が入らない。」 「防犯に不安がある。」
「周囲に店がなく買い物が不便」

(島)

「不便。」 (2)
「何もない。閉鎖的な人が多い。中学校がなくなる。息の抜ける飲食店がない。」
「隣づきあい」 「川が近いので台風が来ると水害が心配」
「体が不自由で困る。」

14 日常生活で不安なことや困っていることを具体的に記入してください。

(橋爪)

「病気がちで近くに総合病院を」
「不景気で生活が不安。子供の教育。若い世代の負担が少ない行政へ」 (2)
「後継者の未定」 「家族の突然死」
「施設に入れる迄は、家族で助け合い暮らしたら」 「健康」
「近所付き合いができなくなった。若い方にお世話になっている。」
「交通の不便」 (2) 「人口の減少」 (3) 「車の騒音」
「区の集まりが多い。若い人が少ない。」

(海士)

「若い人が働く場所がない。後継者」 (5)

「病気になったとき」 (6)

「避難訓練しても年寄りが参加できないし手助けに来てくれない。」

「田んぼにごみが捨てられて困る。高校生の自転車マナーが悪すぎる。」

「年寄りを置いて出かけられないので困る。」

「店が少ない。道路が狭く危ない。」

「心と身体の健康管理。不安定な働き方のため所得が減退し将来への展望がもてない。」

「農道での事故が多い。通学路の街灯が少なく暗い。区内道の痛みがひどい。」

「車が運転できなくなると困る。急病時」

「二人暮らしで、もしものことがあったら世話をしてくれる人を探そうと思っている。」

「働く場所が少ない。海士から国道に出る道がクラックになると聞いている。」

「若い人がいない。」

「高齢者が多く、田畑がだんだん荒れていく。」

「遊ぶところがない。」 (2)

「挨拶を返してくれない人がいる。」

「交通機関が不便」 (3)

「お店が少なく買い物が不便。」 (3)

「年金。病院の医師の確保」

(油池)

「高齢化」 「車がスピードを出しすぎる。」 「甲山駅鉄道下の道が狭い。」

「日当たりが悪くて道路が凍る。」

(坂井)

「老後への不安」 (3) 「空き家が多い」

「子供の教育・介護・鳥獣被害・病気・病院・後継者」 (2)

「自分や家族が病気にあった時のことを考えると不安」

「銀行や信金が近くにない。車に乗れなくなった時に不便」 (2)

「若い人が少ないので区の役員をできる人が少ない。」

「役場、JA、学校等合併し機関が遠くなり不便。地域の結びつきがなくなってきた。」

(友重)

「1人暮らしで身体的や急病時が不安」

「里道の整備。官民の区別がなく歩いていても気がひける。」

「同業者がすくない。今の仕事がやりにくくなる。」

「空き家の管理を家主がしない。猪や鹿が屋敷内にでてくる。」 (4)

「独居・高齢老人が増えている。この人たちへの支援。土砂災害の対策遅れ」 (3)

「通院が不便。年々税金や保険料の負担が増える。」 (2)

「車に乗れなくなった時。峠が多く自転車走行や歩行が大変」

「若い人が少なく役員も大変」 (4)

「田んぼの耕作」

「近くに金融機関がないので、お金の出し入れが不便」

「道路事情が悪い」 (3)

(品田)

「高齢化が進んで不安」 (5)

「独居老人のため健康が不安」

「鳥獣対策」 「未婚者が多い」 (2)

「区役員が困る」 「姑が怖い」

「区の人口の減少が不安」 (2)

(新谷)

「車に乗れなくなった時」 (2)

「区内の道路が狭い。道の舗装。鹿・猪が出てくる。」 (2)

「老後の足となる物」

「猫が多く、畑や道など猫の糞で困る。」 (2)

(谷)

「若い人・次世代がいない。」 「役・日役を減らしてほしい。」

「人口の減少」 「高齢なので事あるごとに皆様のお世話になる。」

「雪の除雪作業」 (2) 「近くに店がない。」

「病気や事故にあった時が心配」

(芦原)

「区費が高く年末に困る。」 「高齢化に伴い生活環境の保全や共同作業が困難」

「歩道がなくて子供が心配。公園がなくて遊べる場所がない。」

「収入が少なく暮らし不安。希望する仕事が近くにない。」

「交通の便、せめて京阪神にもっと早く行けるように」

「子供の就職が決まっていないこと」 「人口減少」

「地域のコミュニティが、次世代にうまくバトンタッチしていかないのではないかと心配(今の50~60代の世代と20~30代ではライフスタイルが違いすぎるが、上手くシフトしないのではないかと思う。)」

(島)

「年をとりすぎた時が不安」 (2) 「子供の将来」 (2)

「高齢世帯が増えている。」 (2)

「少子高齢化により、集落の半分は空き家になるのではないかな。」

「これから先の病気」 「子育て支援面での不安」

「河川改修が進んでいない。」 (3)

16 海部の良さ(自慢できること)を思ったまま見つけてください。

(橋爪)

「人が穏やか」 (5)

「田んぼは十分整備されているので大規模農業が推進しやすい。」 (3)

「自然災害が比較的少ない、山や海がある。」 (5)

「利便性が良い。災害が少ない。」 「学校・公共機関がある。」 (2)

「川上谷川に鮭が上がってくる」 「自然が豊か。おいしい農作物」

(海士)

「人が良い所」 (5) 「久美浜町の中心。農業条件が良い」 (6)
「自然が豊か。」 (8) 「海に近い。小中高全部ある。鉄道も近い。」 (4)
「交通の便が良い。」 (2) 「高齢者が明るくて元気」 (2)
「互いに気遣いあえる。」

(油池)

「久美浜の中心」 「自然が豊か」 (2)
「にしがきがある。」 「駅が近い。景色がきれい。」

(坂井)

「久美浜町の中心」 「自然と歴史」 (2)
「国道が走りどこへ行くのも便利。」 (4)
「国道沿いに常設の農産物販売所を」
「買いものが便利。」 「住民が穏やか、親切」 (3)
「見通しがいい。子供が元気」

(友重)

「人が温かい。協働」 (2)
「自然が多い。治安が良い。災害が少ない。住む所としては良いところ」 (7)
「若い方への助けがないと何も始まらない。」
「活気がほしい。」
「住民の繋がりが強い。広い水田。おいしい食べ物」 (2)
「にしがきやスタンドがある。久美浜町の中心」 (2)
「平和」

(品田)

「水田農業が継続できている」 (1) 「平野で見通しが良い」 (2)
「集落がこじんまりと集まっている」 「水田の整備が良い」 (2)
「雇用を生む会社などが無い」 「人が穏やか」

(新谷)

「環境がよい。自然がよい。」 (2) 「人が良いこと」
「家が密集していないので気分的にゆっくりする。」

(谷)

「自然。人情。土地の広さ」 (4) 「静かで久美浜町の中心地」 (2)
「挨拶してくれる」
「公民館の活動など頑張られており、花火大会など子供が喜ぶ行事が沢山ある。」

(芦原)

「政治的によく伸びている。」 「平地が広い。」
「子供に素直な子が多い。年上年下仲良く遊べる。」
「あまべっこ太鼓。夏祭り。近くに、高・中・小・保育所がある。」
「良い人がたくさんいる。」 (2) 「何もないこと」

(島)

「町の中心地で学校も近い。人間的にまじめ」 (2)

「食べ物が豊富」 「犯罪が少ない。静か」

「大人しく勤勉な人が多い。久美浜の中心地。高校・農業関連施設が多い。PTAが
伝で頑張っている。あまべっ子太鼓」 (2) 「自然。人との繋がり」 (3)

「自然がきれい。」 「学生がよく挨拶をする。」 (2)

17 海部の祭りや行事について、楽しみにしていること。今後やってみたいことを記入してください。

(橋爪)

「春祭。納涼祭。お日待。酒迎え」 (2) 「文化祭。朝市。海部中を歩こう会」 (2)

「ふれあい祭。運動会の充実」 (4) 「B級グルメ大会」 「夏祭。花火」 (3)

(海士)

「文化祭」 (3) 「夏祭・花火」 (1 1) 「芸能人コンサート」

「納涼祭」 (2) 「春祭りを全集落統一して、太鼓や神輿を決めた時間に海部小で」

「伝統芸能の復活。都市の人と交流できる祭」 「秋祭り」

「ふるさと祭。有名人を招いて講演会」 「ふれあい祭」 (3)

「海部ウォークラリー」

(油池)

「地区運動会・夏祭。」 (2)

(坂井)

「運動会」 (5) 「夏祭」 (3) 「ふれあい祭」 (2) 「朝市」

「若者が少ないから地域全体で祭を行う」 「春祭り」

(友重)

「春祭。皆で集まり活動できること」 (2)

「文化祭。運動会。気楽に集まれる集会場」

「バスツアー観光や研修旅行」 「夏祭・花火」 (3)

「春祭り。運動会もなくしてはいけない。海部全体で盛り上げるイベント」

「納涼祭」 (2) 「ウォーキング」

(品田)

「村祭り」 (3) 「イベントを多く」

「高齢者スポーツ」 「地蔵祭り」

(谷)

「村祭」 「ふれあい祭・イルミネーションや花火」 (4)

「コンサート。舞台」

(芦原)

「春祭りをもう少し盛大にしてほしい」 (3)

(島)

「村祭、運動会」 (3) 「大収穫祭、集落間の交流会」 「花火」
「音楽で町を活性化させるようなイベント」

18 海部地区を将来どんな地域にしたいですか？

【生活・暮らしに関する意見】

(坂井)

「老人パワーを活用すべき」

(友重)

「高齢者が働けるよう」 「年齢を問わずできるゲートボール」
「若い人が住める」 「田んぼへ押し車で行けると助かる」

(品田)

「人と人の支えあいや交流の場づくり。朝市・子供土曜お楽しみ会等」

(芦原)

「しがらみがなく、のびのびと生活できる社会」

【産業に関する意見】

(橋爪)

「農業以外に多角的経営の出来る企業があれば」
「他でやっていない様なイベント開催」

(坂井)

「福祉・教育を充実させた地域」
「高齢者でも細々と農業をしながら生活できる地域」

(友重)

「農産物の加工食品をブランドとして販売」 「地区のブランド作り」
「田んぼが荒れないでほしい」 「農業を商業として町全体へ」

(品田)

「減税による人口増加」 「平和・安全」 「商業・サービス業中心に」

(新谷)

「TPP問題に負けない農業振興」

(芦原)

「可能性が見えてこない」

(島)

「特産物をつくり、それで観光地へ」

【まちづくり運動に関する意見】

(坂井)

「荒地を借り上げソーラー発電」

(品田)

「クリーンエネルギーの推進（太陽光発電等）」

(芦原)

「活性化ではなく鎮静化。元々あった地区や近隣のコミュニティをしっかりと再構築していくことが必要。無理にイベントや何かを打ち上げ花火的に取り組んでも点であって線や面にはつながらない様に思う。」

海部地区の農業振興に関する意見

(海士)

「特産品などブランド化できる作物作り」 (2)

「将来農業従事者は少なくなる。小農地で多くの収入がある農業を」

「兼業農家を辞めて専従者に統合する」

「都会からも就農者を呼ぶ」

(坂井)

「高齢者が生活していけるような農業施策」

(友重)

「P T T 加入の阻止」

(品田)

「組織活動の推進」 (3) 「各集落の営農組織の合併」

(新谷)

「農家が頑張っても農林省、政治のやりかたが悪い」

(谷)

「補助金に頼らない経営」

(芦原)

「土地集約による経営基盤の強化」

(島)

「米代の値上げ、農政の見直し・P T T 反対」 「企業誘致で特産品を作って売る」

海部小学校の跡地利用に関する意見

(橋爪)

「社会教育の使用に」 「多目的な利用」

「スポーツ・文化の総合施設、自然エネルギーの生産拠点」

(海士)

「企業を誘致」(2) 「営農組織の立ち上げ、地産地消・加工販売事業」
「他は費用がかかるから費用がかからない使用方法で」
「図書館」 「誰でも利用できる多目的施設」(4) 「福祉施設」
「サークル・子供の一時預かり所・高齢者などの集まれる場所・音楽関係ピアノや楽器
の練習」

(坂井)

「娯楽施設」 「全部、体験工房・展示場」 「壊して更地に」
「総合的に利用できる施設」 「特に決めずに使いたい人が使えるように」

(友重)

「サークル活動・文化活動」 「農産物の加工販売所」
「時代のニーズに対応」 「介護度がなくても海部で生活が出来るホーム」
「全部・児童クラブ」 「映画館」 「多目的な施設」

(品田)

「海部地区全体の集会施設として利用(公民館等)」(3)
「農産物の集荷場(予冷库)」 「避難所」

(新谷)

「どう利用するか以前に教育の場をなくすこと自体がもったいない。」
「都会の子供達の合宿所・子供に限らず大人の田舎暮らし体験施設」
「全部の総合的な施設」

(谷)

「久美浜高校の一部に」 「市民誰もが利用できる施設・宿泊施設」

(芦原)

「総合施設」 「地域住民の学習の場や外国人留学生の宿泊交流施設」
「1つに限らず高齢者も障害者も子供も集えるセンター的な役割を果たせるものが良い
のでは。地区の野菜や加工品もおいて売ったり、いろんな人が出入りするものにすれ
ばどうでしょう。ただし、維持管理を全て区に任されたら大変なので、あくまで市の
建物として一定の管理は市がする。」
「誰でも散策できる公園に、建物は必要ない」
「校舎を海部地区の農産物直売所・地域住民の働ける場所へ・農産物を作っている人は
販売する場所の確保と作物を売る意欲の創出/グランド→緑地(芝生)化、地域住民
の集まれる場所へ」

(島)

「集会所・体育館の貸し出し」 「ライブハウス」
「全体的に使用できるようにする」(2)

その他、海部地区のまちづくりに関するご意見をお聞かせください。

(橋爪)

- 「高齢者の活躍の場を」 「産業が盛んな地区にして、雇用を促進」
- 「海部地区全体図を作り、その中にエリアを区画する。そうした将来図の希望を区民に提案してもらおう。」
- 「区長会・協議会・公民館を一つにまとめる。」
- 「補助金に頼らず、地区独自による確保できる方法があれば良いのですが、まちづくりは補助交付金中心ではできない。」
- 「若い人が住みやすい地域にして、都会に出た若者が安心して帰ってこれる住みやすい町づくり」
- 「朝市のとき正面に役員が立ち並んでいて近寄りがたい。」

(海士)

- 「小学校跡に味噌やしょうゆ他加工品を作り、その中で販売できるように、その人手を高齢者や主婦などで。」
- 「地区内の歴史的な神社仏閣城跡を各集落で整備して、京阪神など他からの観光客が見えるように」
- 「高齢者世帯が住みよい環境と独身者が結婚しやすくする対策」 (2)
- 「小舞台と併用して気軽に使用できる施設がほしい。」
- 「若い人たちが働ける場所作り」
- 「少子高齢化に対して少しずつでも対策を講じてほしい。」 (2)
- 「宝珠寺にさるすべりをもっと植えてうりだす。朝市の品揃えが悪い、海部にこだわらず、他の地域からも」
- 「朝市がテントではなく、どこか常設が出来たら」
- 「豊岡や峰山にいかなくてもいいように店などを増やしてほしい。」

(油池)

- 「若者の流出を防ぐ方策」 (2)
- 「運動会や文化祭の活気がないので参加への積極的な呼びかけ。」

(坂井)

- 「町づくり計画の実現」
- 「幼稚園の設置」
- 「希望する子は全てバス通学に。幼稚園を作ってほしい。子供が安心して遊べる公園やジョギングやウォーキングが出来る道路」 (2)
- 「小学校跡地を、高齢者が交流できたりグループホーム的なものに」
- 「過疎をとめなければならない。営農組織の充実。若い後継者が働ける環境。通学に使う道路整備」

(友重)

- 「若い世代が近隣で仕事が出る環境作り」
- 「区内全体が無関心な傾向がある。行事取り組みも協力が得にくい。意識改革が必要」
- 「森林の有効活用。営農組織の確立。若い人の定着率」
- 「小学校をセンターとを指定活用。郷土資料館。児童クラブ。スポーツ施設。サークル拠点など。保育所後は農産物の直売所」
- 「雇用の場が最重要」
- 「各集落の有名な場所（昔の跡地）を見て回る。」
- 「文化祭で区からの出演が少なくなった。楽しくて誰もが行きたくなる文化祭に。」
- 「中学校合併で通学に使う岩手峠が危険。」
- 「若い人が帰ってきたくなくなるような町づくり」（2）

(品田)

- 「環境問題の課題（ポイ捨て・草刈りの未実施等）」
- 「集落組織の運営について、旧態以前の姿の見直しを」
- 「花いっぱい運動の推進」
- 「少子化の解消」
- 「農地の宅地転換を（人口増加のため）」
- 「農業の推進と後継者育成を」
- 「海部を一自治会として再編し、振興計画を共有できる体制を」

(新谷)

- 「他の地区に比べると海部地区は活気がない。地区民に関心がない。」
- 「鳥獣対策をして山の姿を昔にもどしてほしい。農業も大事だが、林業も大事です。一家の後継者が都会で就職しないで生まれた家から通勤できるような町づくり」
- 「小学校の跡地・体育館を使い朝市の充実。TVであった朝市で朝食をとく、校庭は歩こう会の時間とか」
- 「自分たちが考え希望して意見を言ってもその気持ちにこたえてもらえないし、皆一人一人が笑顔で挨拶を交し合い、学校教師なども子供たちばかりでなく先生から父母、祖父母に言葉がかけあえるような努力を心がけること。特に中学校」
- 「海部地区活性化協議会の機能を強化して、NPOなど法人化する。地域づくりとともに収益性が上がる事業を展開し、結果として地域に還元できるような取組をする。」

(谷)

- 「文化祭で役員・発表・展示がんばっているにもかかわらず参加者が少ない。」
- 「若い人が帰ってきたくなくなる環境作り。仕事する所が少ない、不便が多いから若い人は帰ってこない。」

(芦原)

- 「関西圏に留学生として日本で学ぶ学生さんたちに農村の生活を体験したり交流できる場や機会を提供し、広く海外との結びつきを強める。我々も語学や外国の文化を学ぶ。こんなことができないか。」

「中途半端な公共事業を求めない。新しいものを作らない。今まであるものを活かす」
「住民の生活スタイルが変わってきている。勤労者が増え、隣に住んでいても隣のことが良く分からない（田舎の都会化）。そこが一昔前と大きく違うところだと感じる。隣組や地域のコミュニティが弱くなっている中で、いろんなイベントや町おこし、活性化を次々に歌ってもなかなか発展性がないのでは？正直、地域のかたの名前と顔が一致しないかた同士も多いのではないだろうか（私も含めて）。こんな時こそ小さなコミュニティを固めるところからやっていかなければいけないのでは？と思う。具体案はなかなか思い浮かばないが、たとえば「公民館カフェ」（地区の公民館でお茶を子供からお年寄りまで好きな時に集まってしゃべったりする）、「ほっこり工房」（地域のお年寄りの加工食品などちょっとした技を伝承していただくチャンス）、あまり大きなことにせず、その地域で有志でできる身の丈に合った取組を広げていって、顔見知りになり、人の輪が広がることで地力がアップするのではないのでしょうか？」

（島）

「とにかく人が増えなければ。新規就職者の受入や子育てしやすい地域づくりを地域独自で。海部地区のよさを外に向けて発信する必要」

「若い人が自分だけでなく皆のことを考えるべき、リーダーがいない。」

「Uターンしやすい環境・仕事」「高龍小学校を今からでも海部小に持ってくるべき。高龍中は福祉・交流スポーツ施設に改築。中学校への停留所は屋根付に。通学路となる道路の拡幅。岩手峠の道路拡幅」

「中学校バス通学の集合場所（バス停）に屋根付待合所」

「人口が少ない。地域独自の取組をして、もっと人を呼びこむ。就業支援子育て支援の充実が必要」

「休耕田を利用し花を植える。農家で作った野菜を学校給食に使用する。」

海部地区の年齢別人口と高齢者比率の推移（平成14年、19年、24年比較） 毎年7月末

集落名	区分	平成14年	平成19年	平成24年	10年後は？
橋爪	年少人口	14	20	28	
	生産年齢	85	73	62	△23
	高齢人口	32	40	38	
	比率/平均	24.4/46.0	30.1/47.4	29.7/45.7	
海士	年少人口	39	33	31	
	生産年齢	169	149	140	△29
	高齢人口	73	81	72	
	比率/平均	26.0/45.0	30.8/48.0	29.6/49.1	
油池	年少人口	11	8	4	
	生産年齢	47	38	37	△10
	高齢人口	17	18	18	
	比率/平均	22.7/43.0	28.1/46.9	30.5/49.2	
西橋爪	年少人口	2	1	1	
	生産年齢	16	13	16	±0
	高齢人口	9	6	6	
	比率/平均	33.3/50.0	30.0/55.0	26.1/49.7	
坂井	年少人口	11	8	7	△4
	生産年齢	57	51	39	
	高齢人口	32	27	23	
	比率/平均	32.0/50.0	31.4/49.8	33.3/51.9	
友重	年少人口	18	7	9	
	生産年齢	92	78	65	△27
	高齢人口	71	66	60	
	比率/平均	39.2/54.0	43.7/56.2	44.8/56.4	

年少人口は0歳～14歳 生産年齢人口は15歳～64歳 高齢人口は65歳以上

(出典：住民基本台帳) 単位：人、%、歳

集落名	区分	平成14年	平成19年	平成24年	10年後は？
品田	年少人口	22	15	4	
	生産年齢	106	90	86	△20
	高齢人口	56	62	64	
	比率/平均	30.4/48.0	37.1/52.1	42.6/56.6	
新谷	年少人口	5	6	7	
	生産年齢	48	36	34	△14
	高齢人口	31	33	30	
	比率/平均	36.9/53.0	44.0/54.7	42.3/54.8	
谷	年少人口	13	13	7	
	生産年齢	30	31	29	△1
	高齢人口	14	18	17	
	比率/平均	24.6/45.0	29.0/46.8	32.1/49.3	
芦原	年少人口	14	10	12	
	生産年齢	67	68	56	△11
	高齢人口	38	35	31	
	比率/平均	31.9/47.0	31.0/50.4	31.3/53.2	
島	年少人口	15	14	15	
	生産年齢	46	46	46	±0
	高齢人口	35	36	33	
	比率/平均	36.5/48.0	37.5/49.3	35.1/49.3	
久美浜町	年少人口	1,661	1,362	1,153	
	生産年齢	6,803	6,262	5,834	
	高齢人口	3,687	3,624	3,526	
	比率/平均	30.3/47.0	32.2/49.2	33.5/50.8	

比率/平均のうち比率は高齢者比率/平均は平均年齢を表す

【資料5】海部地区の世帯数及び男女別人口の推移（平成14年、19年、24年比較） 毎年7月末

集落名	区分	平成14年	平成19年	平成24年	10年後は？
橋爪	世帯数	38	38	35	
	男	59	59	63	
	女	72	74	65	
	合計	131	133	128	△3
海士	世帯数	75	77	80	
	男	147	137	120	
	女	134	126	123	
	合計	281	263	243	△38
油池	世帯数	16	18	20	
	男	33	29	27	
	女	42	35	32	
	合計	75	64	59	△16
西橋爪	世帯数	12	12	12	
	男	14	10	10	
	女	13	10	13	
	合計	27	20	23	△4
坂井	世帯数	28	29	28	
	男	47	42	35	
	女	53	44	34	
	合計	100	86	69	△31
友重	世帯数	62	56	52	
	男	86	76	71	
	女	95	75	63	
	合計	181	151	134	△47

「10年後は？」の欄中の表示は、10年間の人口の動向を示している。

(出典：住民基本台帳) 単位：世帯、人

集落名	区分	平成14年	平成19年	平成24年	10年後は？
品田	世帯数	52	51	52	
	男	87	74	73	
	女	97	93	81	
	合計	184	167	154	△30
新谷	世帯数	27	25	27	
	男	40	38	36	
	女	44	37	35	
	合計	84	75	71	△13
谷	世帯数	16	17	19	
	男	26	27	21	
	女	31	35	32	
	合計	57	62	53	△4
芦原	世帯数	33	38	36	
	男	57	56	48	
	女	62	57	51	
	合計	119	113	99	△20
島	世帯数	31	33	31	
	男	50	48	45	
	女	46	48	49	
	合計	96	96	94	△2
久美浜町	世帯数	3,559	3,605		
	男	5,903	5,467	5,100	
	女	6,248	5,781	5,413	
	合計	12,151	11,248	10,513	△1,638